



# 元気通信

ブダペスト日本人学校

## 学校だより

平成27年 7月21日号

### 【1学期を終えての学校長所感】(学校長)

1学期もいよいよ今日で終わります。楽しく充実した学期になったでしょうか。ここで少し振り返ってみましょう。

4月11日。入学式が行われ、小学部15名・中学部6名の児童生徒が入学しました。御来賓の皆様はじめ、たくさんの方から温かい言葉を頂き、すばらしい門出になりました。全校児童生徒数が74名となり、最近にはない大所帯での出発となりました。

5月26日「中学部中間試験」。中学部1年生にとって初めての中間試験でした。6人共に緊張と不安で一杯だったようで、終わった後は安堵の表情を浮かべていました。この緊張感を忘れないで欲しいものです。

5月27日。水泳教室が始まりました。計6回の練習で、気温の低いときもありましたが、それぞれの目標に向け一生懸命頑張りました。成果はどうだったでしょうか。来年も一層上達できるように頑張しましょう。



6月10日「中学部夏期合宿」。生徒のみんなが楽しみにしていた二泊三日の夏期合宿は天候に恵まれ、予定通り進めることができました。一人ひとりの役割の大切さや集団で行動するときの注意点などたくさんのことを学びました。友情を今まで以上に深め、中学部の輪が広がったのではないのでしょうか。

6月25日「小学部夏期合宿」。晴天の下、一泊二日の夏期合宿に聴講生の友達と一緒に元気よく出発しました。盛りだくさんのプログラムで、子ども達の作文には楽しく充実した活動の様子が生き活きと描かれていました。

あっという間に過ぎた一学期ですが、振り返ってみると子ども達の成長がよく分かります。できなかったことができるようになったり、今まで気付かなかったことが気付けるようになったりと、一段と成長した証を見ることができます。このまましっかりと伸びて欲しいものです。

ところで、今日から約1か月の夏休みに入ります。計画的に、そして上手に過ごして欲しいと思いますが、長期休業中にしかできないことにぜひ挑戦してください。この夏は一人ひとりの感性が磨かれ、新学期には元気な笑顔を見せてくれることを楽しみにしています。



### 【聴講生の皆さん、また会いましょう】(教職員一同)

およそ1か月の間、共に学び・生活することで、日本人学校の児童生徒・聴講生がお互いに刺激し合った有意義な期間だったのではないのでしょうか。この期間での経験を、夏休み以降の学校生活でもお互いの環境で生かしていけるといいですね。

望月咲良さん(小2)、丹野なおみさん(小2)、今村彰良さん(小2)、若井善照さん(小3)、本ケアーンさん(小3)、坂井香里奈さん(小6)、桑名真生さん(小6)、若井花梨さん(中2)、またお会いできる日を楽しみにしています。



### 【ふれあい大運動会スローガンについて】(児童生徒会担当 佐藤)

**THREE POWER「声出せ」「汗出せ」「力出せ」**  
**仲間とともに 勝利をつかめ**

このスローガンには、自分一人の為だけでなく、周りの人たちの為にこの3つのパワーを発揮して、赤・白それぞれが協力して勝利をめざし、力一杯戦って、運動会を盛り上げたいという気持ちが込められています。8月24日の結団式を皮切りに2学期からは本格的に練習が始まります。最高の運動会になるように全校児童生徒で協力して頑張しましょう。



## 【ふれあい大運動会のお手伝いについて】(運動会担当 太田・大久保・林田)

先日配布・回収させて頂きました「ふれあい大運動会実施に係る協力依頼」につきましては、大勢の保護者の方々からご協力いただける旨のお返事を頂きました。本当にありがとうございます。職員一丸となり準備、当日の運営にあたる所存ですが、皆様のご協力も頂き、すばらしい運動会にしていきたいと考えております。競技の内容などを考慮し、9月1日をめどに分担のご連絡をさせていただく予定です。しばらくお待ちください。



## 【小学部保護者面談・中学部三者面談を終えて】(小学部主任 林田、中学部主任 太田)



6月に実施した小学部保護者面談は、大変お世話になりました。学校での子ども達の様子について、学習面での頑張りや課題、生活に関することなどをお伝えしました。また、家庭での様子についても教えていただき、学校と家庭で様々な情報を共有することができましたので、日常の指導に活かしていきます。今後も、保護者の皆様にはご協力いただくことも多々あるかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。(林田)

7月9日から16日にかけて、三者面談にご来校いただき、ありがとうございました。ご家庭での子ども達の様子が分かり、今後の指導の参考になりました。また、こちらからは学校での様子をお伝えしましたので、それを参考に有意義な夏休み過ごしていただければ幸いです。今後どうぞ宜しくお願い致します。(太田)

## 【研究授業②(小5音楽…坂井)】(音楽担当 坂井、教科領域研究主任 甘利)

音楽は、人とかかわりがあるからこそ学びが成立する教科です。そして、その学びの中で多様な価値観に出会うことができたり、自分の新しい価値観を見つけたりしながら、感性を磨いていくことができるのではないかと思います。

今回は、小学5年生が音楽を形づくっている要素に着目しながら音の組み合わせを考え、共有したイメージをもとに実際に演奏しながら意見を出し合い、自分たちの合奏をするという活動を行いました。一人ひとりの考えや意図が反映されるように、小グループ活動を経てクラス全体で考えてみるというステップを踏んでみました。その間、音楽を一緒に奏でながら、友達の意見へ共感したり、新しい考えを取り入れてみたりと試行錯誤をする子どもの姿が増えていると感じられました。

子ども達一人ひとりの様子を見ながら適切な学び合いの場を工夫し、相互作用を生み出す授業を展開することによって、さらに音楽の喜びを味あわせることができるよう努めたいと思っています。

坂井実践では、演奏と演奏の違いを味わい、自分たちが求める音楽にしていくために必要な工夫を積極的に出そうとする子どもたちの姿がありました。

これらの姿が生まれた要因は、坂井が上記で述べた通り、何度も演奏したり、音楽的な観点「リズム・音色・旋律」に沿って話し合ったりしたところにあつたのではないかと、私たちは考えています。

したがって、「学び合い」を「話し合い」と同義にとらえず、「教科の特性に沿った子ども同士のかかわり」ととらえた授業づくりが今後のポイントとなります。もしこの仮説が正しければ、理科なら実験、体育なら運動、社会なら資料の読み取り、といった教科ならではの活動の中に「学び合う姿」は生まれるはずです。

次回研究授業は9月に1年生で実施されます。「教科の特性に沿ったかかわり」にこだわることで、1時間の授業の中に「学び」を創出していけるか、授業実践を通して検証していきたいと考えています。

## 【2学期の始業式のお知らせ】(教務主任 吉田)

2学期の始業式は、先日お配りした8月の予定にもあるように8月24日(月)です。8:30~8:50に行います。この日は全学年15時下校となります(この日の下校時刻のバス会社への連絡は学校から行います)。時間割については各担任より児童生徒に連絡させていただきます。

この日から早速、9月6日(日)の運動会に向けて応援団の結団式が始まるなど、本格的に動いていきます。元気いっぱい学校に戻ってきてくれることを願っています。